「東平福」産子が農林水産大臣賞！
「福美美」産子は最優秀賞を獲得！

畜産技術部（畜試）
平成22年9月29日

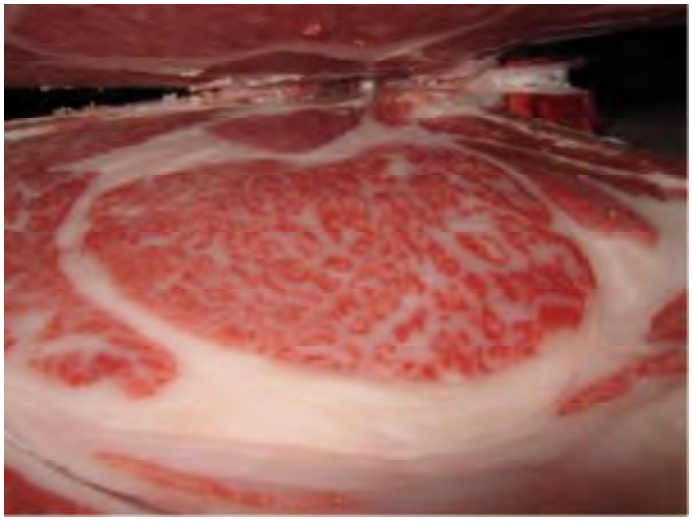
７月９日(前期)及び９月17日(後期)に大阪市中央卸売市場南港市場で開催された第58回山口県和牛共進会枝肉区で、本県種雄牛「東平福」の産子(前期出品牛)が３年連続で農林水産大臣賞を受賞しました。

なお、第55回山口県和牛共進会枝肉区では優秀賞を受賞しており、４年連続で優秀な成績を収めました。また、農林水産大臣賞受賞牛以外にも同牛産子が県知事賞(後期出品牛)、優秀賞(後期出品牛)を受賞しました。

さらに、本県種雄牛「福美美」の産子(後期出品牛)が最優秀賞を受賞しました。

農林水産大臣賞を受賞した「東平福」の産子は、母方の祖父が「平茂勝」、曾祖父が「義久」という血統の去勢牛で、長門市の藤嶋武さんが肥育され、格付等級がＡ５、ＢＭＳNo.11、枝肉重量509.4kg、ロース芯面積63cm²と素晴らしい成績でした。

本県では東平福及び福美美、北乃勝関の基幹種雄牛３頭及び次世代を担う種雄牛９頭を繋養しています。積極的な活用をよろしくお願いいたします。



受賞したﾛｰｽ断面